

1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

（ ）月 日 曜日

千尋の滝

神山小六年 安藤 奈々利

ゴワゴワゴワゴワ落差六十メートルから
 ふり落ちてくる千尋の滝は各かちがう。ぼく
 は見ていると、水に今にもすいこまれていき
 そうになる。
 でも千尋の滝はおこるこわい。雨上がり
 の夕方ぼくはお父さんと行った。石にでかく
 書かれている「千尋の滝」という文字はずぶんか
 だ。た。
 っどうして。
 と言いなからお父さんと近ずいてみるこ
 ドンシャインドンシャインドンとは
 んばない水の音。水しぶきをみてぼくは思わ
 ず二度見してしまった。水は茶色でユーピー
 の滝。だがそれだけではすまなか。た。時々
 一メートルくらいの石がドンボーンとときよ
 いよくだいぶ。ぼくはその姿を見て言葉が出
 なかつた。ぼくはぬれそのになりなら、千尋
 の滝を見つめていた。

(不許複製)

3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。
4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。



1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

() 月 日 曜日

でも天気の良い日はかかや
らキウ滝はゴワゴワとヤ
アヨリ早くにと
てニニが一番
ニニで一首

滝みつめ

時間と時を

あすれてく

水はかかやき

滝がながれて

Handwriting practice grid consisting of 20 vertical columns and 20 horizontal rows, with dashed lines for letter height and solid lines for row boundaries.

(不許複製)

3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。
4 書き終わったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。

